



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月10日

上場会社名 新東工業株式会社
コード番号 6339 URL <http://www.sinto.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務部長
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名
TEL 052-582-9211

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	24,716	0.1	702	2,325.1	1,439	62.6	964	98.5
2023年3月期第1四半期	24,680	13.5	28	△91.0	885	10.0	486	33.8

(注)包括利益 2024年3月期第1四半期 4,285百万円 (183.1%) 2023年3月期第1四半期 1,513百万円 (△32.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	18.43	—
2023年3月期第1四半期	9.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	173,609	114,835	62.6	2,077.01
2023年3月期	171,367	111,755	61.7	2,020.43

(参考)自己資本 2024年3月期第1四半期 108,738百万円 2023年3月期 105,780百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	14.00	—	22.00	36.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	56,000	7.7	2,400	885.5	3,000	103.6	1,900	156.2	36.29
通期	115,000	8.1	6,000	167.6	7,600	92.3	4,900	△20.8	93.59

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	54,580,928 株	2023年3月期	54,580,928 株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	2,227,552 株	2023年3月期	2,225,773 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	52,354,008 株	2023年3月期1Q	52,837,055 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症（以下、感染症）はWHOによる緊急事態の解除を受け、経済活動は正常化に向かいつつありますが、長期化するロシア・ウクライナ情勢に端を発するインフレの進展により、景気の先行きは依然として不透明な状況であります。欧州では依然として製造業での景況感が好転せず、インフレ懸念が継続しています。米国でも急激なインフレによる悪化懸念は一息ついたものの製造業の景況感は低調に推移しています。中国においてもゼロコロナ政策からウィズコロナ政策への転換による経済再開は息切れした状況で、本格回復には政策主導によることも大きく不透明感が増えています。国内については、ウクライナ情勢の長期化による原材料・エネルギーコストは高止まりしていますが、資材の調達難も緩和されてきており、輸送機械を始めとした国内需要は回復基調ではあります。一方で、世界的な設備投資意欲の減退により欧米、中国等への輸出は伸び悩んでおり、景気の先行きは依然として厳しい状況が続いております。

当社グループの事業環境につきましては、国内の自動車業界の回復基調に支えられ、部品が継続して堅調に推移しましたが、原材料価格上昇の製品への価格転嫁の時期ずれ等により厳しい状況が続いております。

こうした情勢下、受注高は対前年同四半期比3,260百万円増加の32,065百万円（前年同四半期比11.3%増）、売上高は同36百万円増加の24,716百万円（同0.1%増）、受注残高は同11,006百万円増加の59,521百万円（同22.7%増）となりました。収益につきましては、営業利益は増収に加え原材料高騰の価格転嫁が進み、同673百万円増加の702百万円（同2325.1%増）、経常利益は同554百万円増加の1,439百万円（同62.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は同478百万円増加の964百万円（同98.5%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、セグメントごとの経営成績については、セグメント間の内部売上高を含めて表示しております。

[表面処理事業]

売上高は、原材料価格高騰に伴う価格転嫁により、部品・消耗品は軟調に推移しましたが、電子、製鋼分野での機械装置が伸長したことにより、同363百万円増加の11,125百万円（同3.4%増）となりました。営業利益は、機械装置の増収と価格転嫁に伴い、同338百万円増加の793百万円（同74.6%増）となりました。

なお、受注高は電子分野の大口案件減少に伴い、同1,930百万円減少の11,394百万円（同14.5%減）、受注残高は同61百万円増加の8,694百万円（同0.7%増）となりました。

[鑄造事業]

売上高は、依然として感染症の影響などによる客先建屋の延期や工事の延期などにより低調に推移し、同1,319百万円減少の8,129百万円（同14.0%減）となりました。営業損益は、減収の他、原材料やエネルギーコスト、海上運賃等の上昇により、同286百万円減少の44百万円の損失（前年同四半期は242百万円の利益）となりました。

なお、受注高は、国内や北南米向けの生産設備を中心とした設備投資が堅調で、対前年同四半期比4,653百万円増加の13,123百万円（前年同四半期比54.9%増）、受注残高は同7,770百万円増加の32,859百万円（同31.0%増）となりました。

[環境事業]

売上高は、調達部品の入手改善に伴い生産・売上が順調に進み、汎用集塵機を始め機械装置全般で増収となり、同569百万円増加の2,548百万円（同28.8%増）となりました。営業利益は、増収に加え、原材料等の価格転嫁が徐々に進んだことなどにより、同214百万円増加の226百万円（同1859.4%増）となりました。

なお、受注高は、汎用集塵機や部品の好調等により、同610百万円増加の3,152百万円（同24.0%増）、受注残高は同771百万円増加の5,857百万円（同15.2%増）となりました。

[搬送事業]

売上高は、工作機械向けの回復および物流業界の堅調な需要により、同473百万円増加の1,551百万円（同43.9%増）となりました。営業利益は、同199百万円増加の171百万円（前年同四半期は28百万円の損失）となりました。

なお、受注高は、通販向け需要が継続する一方、自動車や食品業界の慎重姿勢により、同121百万円減少の1,950百万円（対前年同四半期比5.9%減）、受注残高は同1,527百万円増加の4,577百万円（同50.1%増）となりました。

[特機事業]

売上高は、EV化による内燃機関向け圧入用サーボシリンダの減少等がありましたが、遅れていた中国向け有機EL向け大型案件の検収が進み、同146百万円増加の1,758百万円（同9.1%増）となりました。営業損益は、部品・原材料価格の高騰等により同246百万円増加の89百万円の損失（前年同四半期は336百万円の損失）となりました。

なお、受注高は同30百万円増加の2,381百万円（前年同四半期比1.3%増）、受注残高は同875百万円増加の7,532百万円（同13.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ2,242百万円増加し、173,609百万円となりました。

負債合計は、未払法人税等の減少等により、前連結会計年度末に比べ838百万円減少し、58,773百万円となりました。

純資産合計は、その他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ3,080百万円増加し、114,835百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年5月12日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,491	36,699
受取手形、売掛金及び契約資産	39,854	35,547
有価証券	10,998	9,665
製品	4,462	4,133
仕掛品	6,461	7,842
原材料及び貯蔵品	6,421	6,867
その他	3,083	4,065
貸倒引当金	△568	△575
流動資産合計	106,203	104,247
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,014	13,981
機械装置及び運搬具(純額)	5,053	5,021
その他(純額)	10,757	11,091
有形固定資産合計	29,825	30,094
無形固定資産		
のれん	60	51
その他	1,420	1,423
無形固定資産合計	1,480	1,475
投資その他の資産		
投資有価証券	27,581	30,623
その他	6,315	7,208
貸倒引当金	△40	△40
投資その他の資産合計	33,856	37,792
固定資産合計	65,163	69,362
資産合計	171,367	173,609

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,679	14,072
短期借入金	2,125	1,774
未払法人税等	1,965	189
賞与引当金	1,827	908
役員賞与引当金	115	30
製品保証引当金	228	212
受注損失引当金	431	499
その他	18,336	20,129
流動負債合計	39,710	37,817
固定負債		
長期借入金	12,831	12,825
役員退職慰労引当金	514	507
退職給付に係る負債	535	582
資産除去債務	38	38
その他	5,982	7,002
固定負債合計	19,901	20,956
負債合計	59,612	58,773
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,752	5,752
資本剰余金	6,310	6,310
利益剰余金	84,369	84,178
自己株式	△2,082	△2,084
株主資本合計	94,350	94,157
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,893	10,338
為替換算調整勘定	2,616	3,344
退職給付に係る調整累計額	919	897
その他の包括利益累計額合計	11,429	14,580
非支配株主持分	5,975	6,097
純資産合計	111,755	114,835
負債純資産合計	171,367	173,609

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	24,680	24,716
売上原価	18,237	17,561
売上総利益	6,442	7,155
販売費及び一般管理費	6,413	6,453
営業利益	28	702
営業外収益		
受取利息	39	119
受取配当金	342	279
持分法による投資利益	197	137
為替差益	229	165
その他	124	104
営業外収益合計	933	806
営業外費用		
支払利息	39	43
その他	38	25
営業外費用合計	77	69
経常利益	885	1,439
特別利益		
固定資産売却益	9	12
投資有価証券売却益	29	0
特別利益合計	39	12
特別損失		
固定資産売却損	-	0
固定資産廃却損	0	1
特別損失合計	0	1
税金等調整前四半期純利益	924	1,450
法人税、住民税及び事業税	172	129
法人税等調整額	265	260
法人税等合計	438	390
四半期純利益	486	1,060
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	95
親会社株主に帰属する四半期純利益	486	964

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	486	1,060
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,120	2,452
為替換算調整勘定	2,006	700
退職給付に係る調整額	△44	△22
持分法適用会社に対する持分相当額	186	94
その他の包括利益合計	1,027	3,225
四半期包括利益	1,513	4,285
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,298	4,115
非支配株主に係る四半期包括利益	215	170

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	表面処 理事業	鋳造 事業	環境 事業	搬送 事業	特機 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	10,712	9,307	1,946	1,076	1,591	24,634	45	24,680	-	24,680
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	49	141	32	1	21	246	384	631	△631	-
計	10,762	9,448	1,979	1,078	1,612	24,881	430	25,311	△631	24,680
セグメント利益 又は損失(△)	454	242	11	△28	△336	343	15	359	△330	28

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計及び福利厚生事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△330百万円には、セグメント間取引消去35百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△365百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	表面処 理事業	鋳造 事業	環境 事業	搬送 事業	特機 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	11,106	7,951	2,511	1,545	1,539	24,654	62	24,716	-	24,716
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	19	177	37	6	219	460	381	841	△841	-
計	11,125	8,129	2,548	1,551	1,758	25,114	444	25,558	△841	24,716
セグメント利益 又は損失(△)	793	△44	226	171	△89	1,057	11	1,068	△366	702

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計及び福利厚生事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△366百万円には、セグメント間取引消去1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△367百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

関連情報

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

地域ごとの情報

売上高

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
12,835	2,494	2,898	2,729	1,947	1,774	24,680

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基本とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………アセアン諸国・インド・台湾・韓国

(2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ

(3) ヨーロッパ……………ドイツ・トルコ

(4) 南アメリカ……………ブラジル

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

地域ごとの情報

売上高

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
13,898	1,933	2,642	2,413	2,045	1,783	24,716

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基本とし、国又は地域に分類しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………アセアン諸国・台湾・インド・韓国

(2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ

(3) ヨーロッパ……………ドイツ・トルコ

(4) 南アメリカ……………ブラジル